

## 2. 交通結節点が担う機能と役割の整理

交通結節点を評価していくうえで、交通結節点を持つ機能を整理するとともに、何を評価の対象とするべきかを検討するための基礎資料として、交通結節点を持つそれぞれの機能が果たす役割とその重要度を確認した。

### 2-1 交通結節点が担う機能と整備の基本的考え方

#### (1) 交通結節点とは

人及び物の移動に関する交通は、多様な交通機関や交通サービスの組合せにより実現されており、これらの交通機関は速度や容量、安全性や快適性といった面で各々優位な分野・範囲がある。利用者は、交通の目的に合わせて種々の交通機関を組み合わせる利用することが合理的であり、複数の交通機関を利用する場合には、交通機関相互の乗り換え・乗り継ぎ技を行うこととなる。「交通結節点」とは、これらが行なわれる場所、あるいは施設を総称するものである。

結節する交通機関から交通結節点を分類すると、下表のように整理できる。

表 2-1 交通機関・交通サービスの種類からの交通結節点の分類

交通機関等		(都市内) 鉄軌道	道 路			航空機 ヘリコプター	水上バス
			バ ス	自 動 車	二輪車 歩行者		
(都市内) 鉄軌道		駅 (ホーム)	駅前広場 R&Rター ミナル	駅前広場 P&R駐車場 K&R施設 高速道路駅	駅前広場 C&R駐輪場	空 港 ヘリポート	水上バスタ ーミナル
			複合交通ターミナル				
道 路	バ ス		バスターミ ナル	P&BR 駐車場	バスターミナル バス停 C&BR駐輪場		
	自動車				駐 車 場		
	二輪車 歩行者						
航空機 ヘリコプター						空 港 ヘリポート	
水上バス							水上バスタ ーミナル

出典；交通結節点を考える（交通工学、平成5年 vol128、No.5）

## (2) 交通結節点が担う機能と役割の整理

交通結節点が備えるべき機能を整理すると、最も基本となるものとして「乗り換え機能」があり、これに加えて、都市機能の誘導・集積を促進させ、都市内の中心的な拠点地区を形成する「拠点形成機能」及び「都市の顔・ランドマークとしての機能」となる。

交通結節点の計画・整備の検討においては、先に示した「乗り換え機能」「拠点形成機能」「ランドマークとしての機能」の三種の機能がそれぞれ交通結節性、人の交流や景観等の面で役割を果たしつつ、連携しながら交通結節点の利便性を高めることが求められる(図 2-1、表 2-2)。

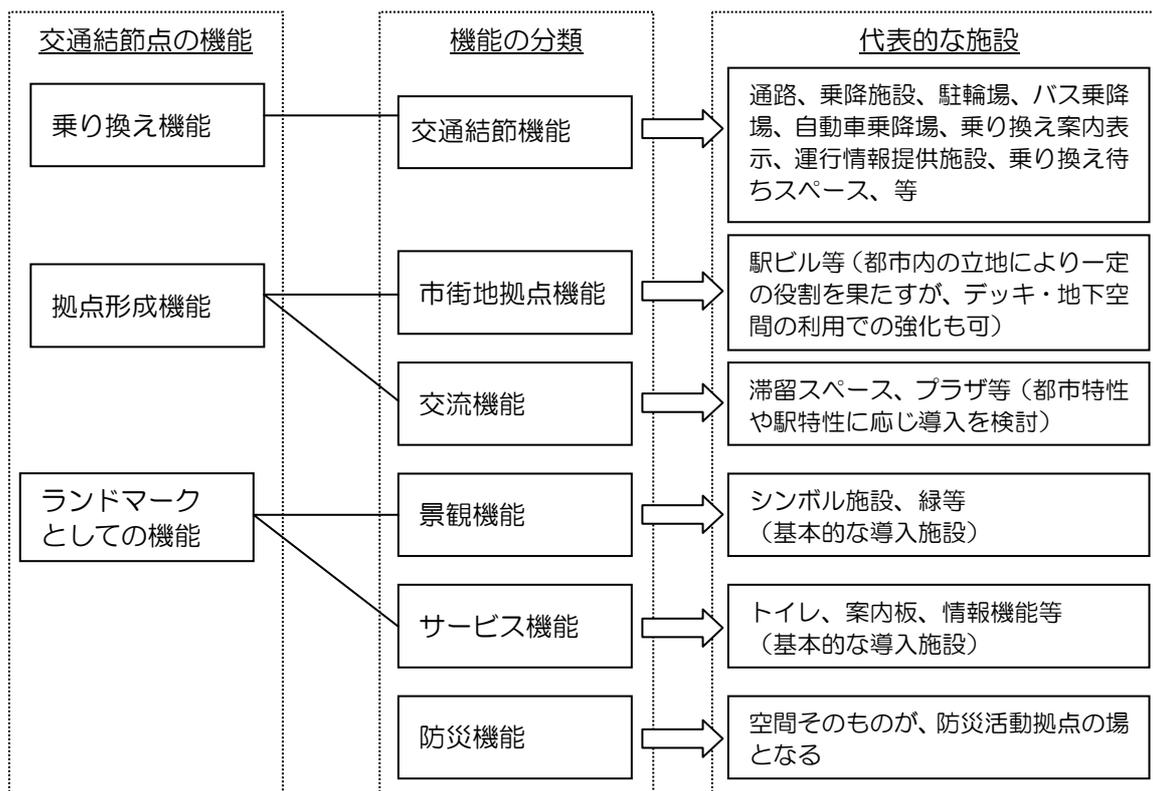


図 2-1 交通結節点の機能と代表的施設(構成する要素)

表 2-2 交通結節点の各機能が果たす役割

乗り換え機能	交通結節機能	交通手段相互の乗り換え及び歩行が効率的かつスムーズに行えることが求められる最も基本的となる重要な機能
拠点形成機能	市街地拠点機能	都市(地区)の骨格を形成するとともに、都市(地区)活動の中心の場として周辺の各種都市機能を支援する機能
	交流機能	日常生活の中で人々が憩い、集い、語らう場としての役割を担う機能
ランドマークとしての機能	景観機能	都市の顔としてふさわしい美しさとシンボル性を備えるために歴史や風土など、その都市を特徴づける機能
	サービス機能	人々が集まる空間であるため、人々に対して各種情報、公共的なサービスの提供する機能
	防災機能	他の公園や街路などとともに都市内の公共的なオープンスペースとなり地震等の際の一時的避難場所、緊急活動の拠点としての機能

さらに、都市特性をふまえた交通結節点の類型（拠点駅、近郊駅、郊外の駅、地域の歴史的な中心駅）別に、交通結節点の機能（乗り換え機能、拠点形成機能、ランドマークとしての機能）と機能整備の考え方を整理した。

### ①拠点駅（ターミナル駅）

拠点駅においては乗降客が多く、広域の移動者も多く利用している。また、集客施設も立地していることから、駅利用者以外が利用することも多い。

表 2-3 拠点駅の有すべき機能と考え方

交通結節点の機能	交通結節点として有すべき機能整備の考え方
乗り換え機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の路線が結節していることから、各交通施設間の円滑な移動・乗り換えを支援する。（縦移動・横移動とも長い場合、交通バリアフリーの観点からも、乗り換え移動抵抗を少なくする。）</li> <li>・駅東西（南北）間の連絡においても、直接的な連絡方法、上下移動の改善を図る。</li> <li>・鉄道端末交通との円滑な交通処理を行うために駅前広場の機能向上を図る。</li> <li>・鉄道線間及び駅前広場での乗り継ぎ等、円滑な乗り換えが可能な案内・情報機能の充実を図る。</li> </ul>
拠点形成機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集客施設の立地も多く、多数の施設来訪者が利用するため、待ち合せスペースをはじめ、各種交流・サービス機能の充実を図る。</li> <li>・集客施設への来訪者には不慣れな人も多く含まれることから、各施設間の移動を支援する情報提供を行う。</li> </ul>
ランドマークとしての機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通利便性が良く、都市としての広域拠点性も高い場合、駅を中心として都市が発展していることから、駅前広場等での都市の顔としてのイメージ向上を図る。</li> </ul>

### ②近郊駅

都市近郊の駅では、通勤流動等、拠点駅へ向かうために利用されることが多く、駅周辺居住者の利用が主となる。駅への主要な末端交通（自転車、バイク等）のアクセス改善を図ることが重要である。

表 2-4 近郊駅の有すべき機能と考え方

交通結節点の機能	交通結節点として有すべき機能整備の考え方
乗り換え機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通結節点の利用形態に応じ、アクセス交通に対する乗り換えサービスの向上を図る。（駅前広場の機能向上、駅アクセス道路、駐輪場の整備等）</li> </ul>
拠点形成機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内の居住者に対する憩い・集いの場としての交流機能を拡充する。</li> </ul>
ランドマークとしての機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内での拠点整備が進められたり、地区のシンボルロードと隣接する場合、駅前広場等が重要な景観空間としての整備が求められる。</li> </ul>

### ③郊外の駅

郊外部に位置する駅では、近郊駅同様、通勤流動等、拠点駅へ向かうために利用されることが多いが、アクセス交通手段においてバス交通のサービスが必ずしも良好ではないため近郊駅とは異なり、パーク・アンド・ライド等、自動車交通とリンクした郊外駅特有の利用のされ方となる。

表 2-5 郊外駅の有すべき機能と整備の考え方

交通結節点の機能	交通結節点として有すべき機能整備の考え方
乗り換え機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅アクセス交通に対するアクセス路の整備を図ると共に、駅前広場内での円滑な移動を支援する機能充実を図る。</li> <li>・ 駅への自動車交通アクセスの利便を向上するP &amp; R、K &amp; R機能の充実を図る。</li> </ul>
拠点形成機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近郊駅同様、地区内の居住者に対する憩い・集いの場としての交流機能の充実を図る。</li> </ul>
ランドマークとしての機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近郊駅同様、地区内で拠点整備が進められたり、地区のシンボルロードと隣接する場合は、交通結節点が重要な景観空間として位置づけられる。</li> </ul>

### ④地域の歴史的な中心駅

多くの駅は、乗り換え機能、拠点形成機能に重点が置かれているが、地域の歴史的な中心駅では、他の駅と異なり、都市のアイデンティティを高める都市の顔、ランドマークとしての機能がより重要となる。

表 2-6 地域の歴史的な中心駅の有すべき機能と整備の考え方

交通結節点の機能	交通結節点として有すべき機能整備の考え方
乗り換え機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通結節点から遠方の観光拠点等へ移動する人は、複数の交通機関を利用することとなるため、各交通施設間の円滑な移動・乗り換えを支援することが重要である。</li> </ul>
拠点形成機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者は観光拠点等へ来訪する機会が多いため、各観光施設への移動並びに位置案内等を支援する情報提供の充実が重要である。</li> </ul>
ランドマークとしての機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歴史的な中心駅においては、来街者に対する都市の玄関口、あるいは都市の顔として極めて大きな役割を持つこととなり、駅舎、駅前広場、周辺施設を含めた総合的な景観形成への対応が重要となる。</li> </ul>

## 2-2 交通結節点の機能に関する重要度の確認

計画者の視点から見た交通結節点は、先にも述べたように“交通機関相互の乗換えを効率化・円滑化し利便性の向上を図ることが、交通結節点の機能向上に特に重要視される”ところがある。そこで、実際に駅を利用している人にとって、交通結節点を持つ3つの機能（乗り換え機能、拠点形成機能、ランドマーク機能）がどの程度重視されているか（重要度）について、拠点駅、近郊・郊外駅の関係者11名を対象に実態調査（AHP調査）を実施し、検証を行った。その結果、交通結節点を持つ3つのうち、「乗り換え機能」を最も重要であると感じている人が11人の回答者のうち10人を占めており、他の2つの機能と比べ、重要度が高いことが明らかとなった。

表 2-7 交通結節点の機能に関する実態調査結果

	機 能	重要度の 該当状況
交通結節点の機能	・乗り換え機能	10/11
	・拠点形成機能	3/11
	・ランドマークとしての機能	1/11

注) 表中○/○が交通結節点を構成する各機能のうち、AHP調査回答者が重要とした機能の内訳数を示す。網掛け部は、それらの結果を基に交通結節点のうち重要視すべきと判断（回答者の過半数が重要視している）できる機能を示す。